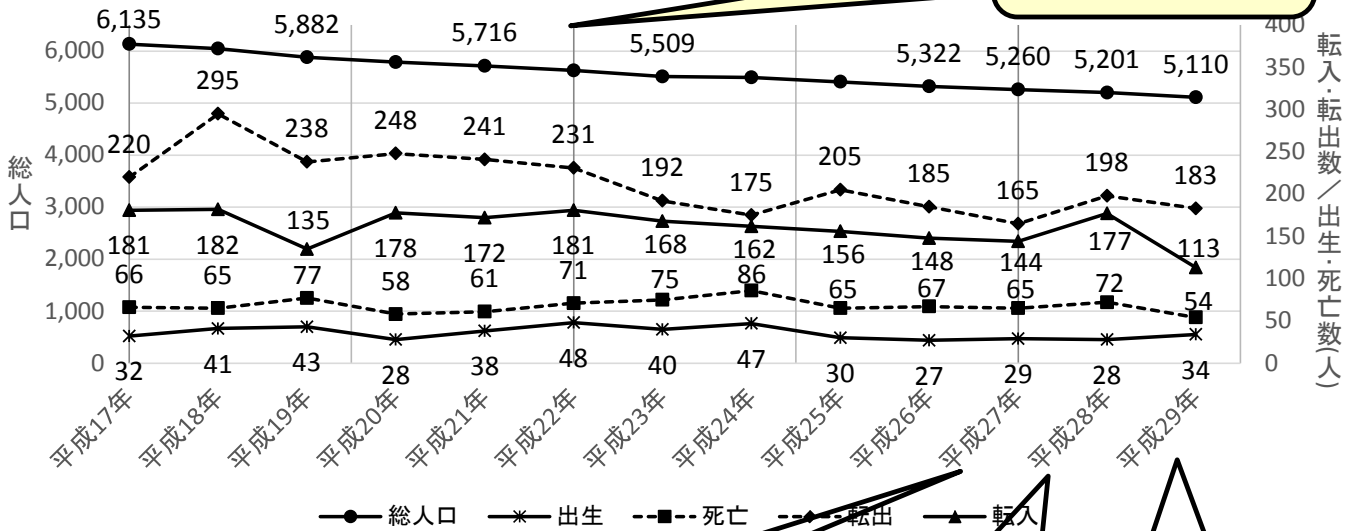


# 総合戦略の中間報告2018

基準年 平成22年  
 人口の社会減 ▲50人  
 人口の自然減 ▲23人

## 人口ビジョン



**数値目標：人口の社会減の抑制**  
 平成27年：50人 ⇒ 平成31年：10人

人口の社会減 ▲21人  
 人口の自然減 ▲36人

人口の社会減 ▲21人  
 人口の自然減 ▲44人

人口の社会減 ▲70人  
 人口の自然減 ▲20人

人口ビジョンの総人口は国勢調査人口を基準にしており、平成27年から平成32年の期間は毎年76人の人口減少を想定していますが、平成27年が57人、平成28年が65人、平成29年が91人と3年間で15人の人口減少が抑制されたこととなります。

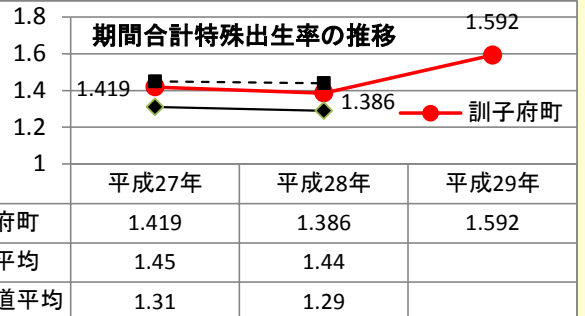
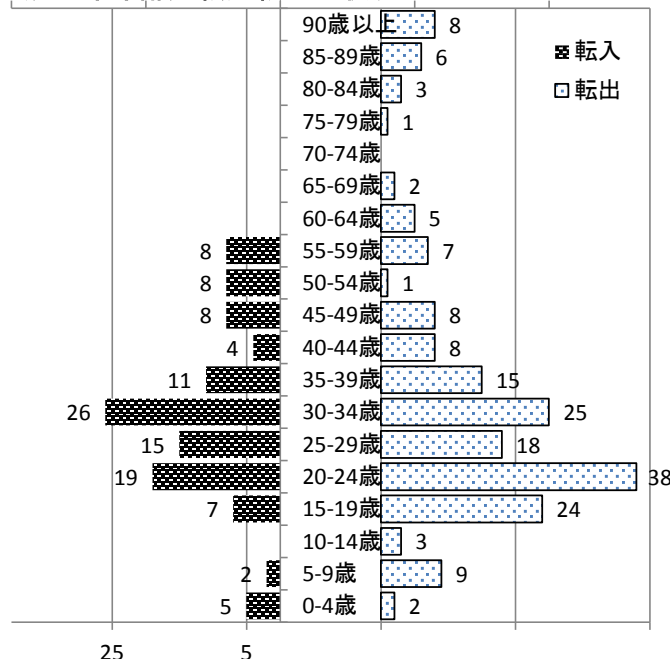
人口移動の状況は、平成27、28年が道外が▲29人、道内は▲13人と転出超過であり、平成29年は道外▲5人、道内▲65人特に北見市▲33人の転出超過の結果となり、平成29年は転入者が大幅な減少となっています。一方、自然減は死亡者数の減、出生数の増で減少幅が半減しています。平成27、28年と人口減少が抑制傾向だったことと比較し、平成29年は減少幅が拡大しています。

## 年齢別移動

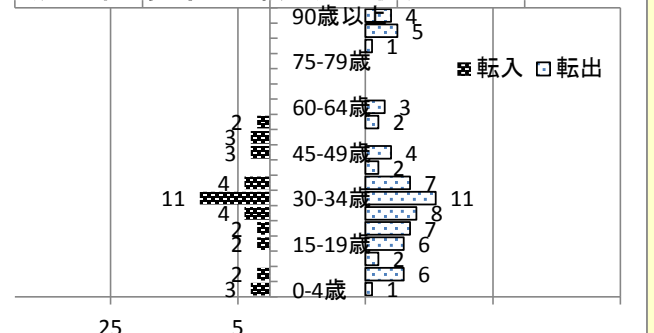
平成29年の年齢別の移動の状況は、0～14歳の年少人口が▲7人、生産年齢人口(15歳～64歳)は▲43人と減少、老年人口は▲20人と各世代で減少しています。過去2年間では年少人口が+25人、生産年齢人口が▲50人、老年人口が▲17人と比較すると減少幅が大きく、一過性のものかどうかは注視する必要がありますが、全国的な労働力不足を背景とした雇用環境の改善や隣接市の老健施設、医療機関への利便性の改善の影響があることも考えられます。

また、出生数の21%増、死亡者数の25%の減などの自然減は緩和している状況にありますが、期間合計特殊出生率は、平成27年が1.42、平成28年が1.39、平成29年が1.58と伸びており、出生数についても平成27年が29人、平成28年が28人、平成29年が34人と若干増加している状況にもあります。

### 平成29年年齢別転入転出の状況



### 平成29年北見市との転出入の状況



総合戦略の実績

数値目標（平成22年⇒平成31年）

1. 力強い産業と雇用を創る

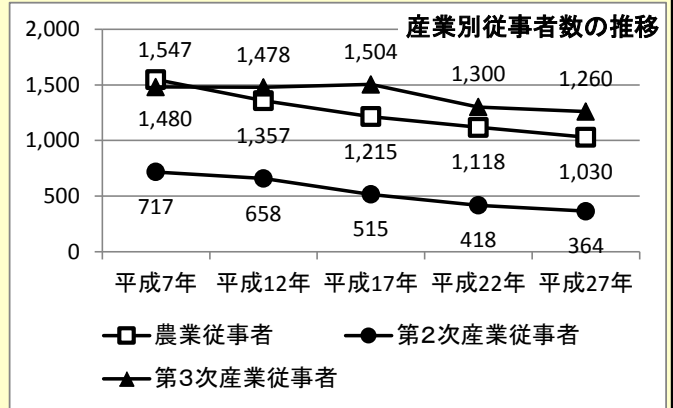
農業従事者人口：1,118人⇒1,000人  
第2次、第3次産業従事者人口：1,718人⇒1,700人

- ①地域活性化チャレンジ事業(6次産業化支援事業)
  - 平成27年度 ミルククラウン(地域乳製品の加工販売)
  - 平成28年度 ミルククラウン(同上 販路拡大)  
佐藤農場(農産品加工販売、ごぼう製品)
  - 平成29年度 佐藤農場(ごぼう製品販路拡大、製品拡充)
- ②新規就農者支援事業
  - 平成27年度 新規就農者1件(夫婦1組)
  - 平成28年度 後継者就農1件(夫婦、子3人)
  - 平成29年度 後継者就農3件(独身、夫婦、夫婦+子2人)
- ③訓子府農業未来づくり試験委託事業
  - 平成27年度 農業試験場と共同研究(参加者7名)
  - 平成28年度 同上(参加者10名)
  - 平成29年度 同上(参加者10名)
- ④店舗出店等支援事業
  - 平成27年度 新規出店1店、改築出店1店
  - 平成28年度 新規出店2店、増築業務拡大1店
  - 平成29年度 新規出店1店、改築出店1店



重要業績評価指数

- ①6次産業事業体数 目標値 累計2件  
平成29年累計実績 2件
- ②新規就農、後継就農数 目標値 累計5件  
平成29年累計実績 5件(新規1件、後継4件)
- ③共同研究参加次世代リーダー数 目標値 10人  
平成27年実績 7人 平成28年実績 10人  
平成29年実績10人
- ④新規出店者数 目標値 累計2件  
平成29年累計実績 7件



2. 安心して子どもを産み、育てることができる環境を創る

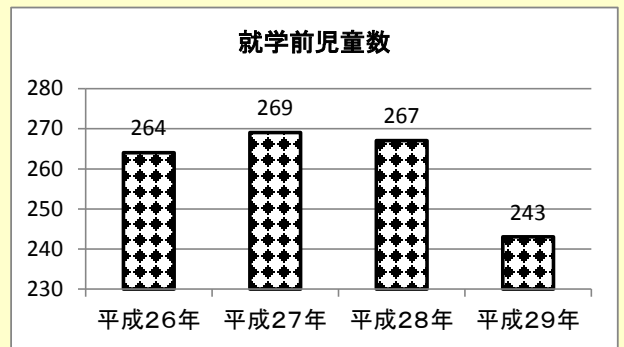
就学前児童数：260人⇒286人

- ①保育補助員、支援員の配置事業
  - 平成27年度 保育園の保育補助員 2名 幼稚園の保育支援員 3名
  - 平成28年度 こども園の保育補助員 7名
  - 平成29年度 こども園の保育補助員 8名
- ②多子世帯保育料金軽減対策
  - 平成27年度 保育園 41件(在園87名) 幼稚園 51件(在園88名)
  - 平成28年度 こども園 105件(在園186名)
  - 平成29年度 こども園 101件(在園172名)
- ③バス通学定期運賃助成事業
  - 平成27年度 96名 平成28年度 98名 平成29年度 91名
- ④子ども医療費助成事業
  - 平成27年度 1,761件 平成28年度 2,340件 平成29年度 2,680件
- ⑤子どもインフルエンザ予防接種助成事業
  - 平成27年度 263名(対象619名) 平成28年度 336名(対象595名)
  - 平成29年度 302名(対象599名)



重要業績評価指数

- ①待機児童ゼロ 目標値 継続  
平成27年、平成28年 待機ゼロを継続
- ②未満児在園率の増加 35%⇒目標値45%  
平成27年1月末 31.6%、平成28年1月末 35.0%
- ③労働力人口(女性失業者)：36人⇒目標値10人  
平成27年 12人



3. 安心して住み続けることができる環境を創る

人口の社会減：50人⇒10人

- ①定住移住促進事業(空き家活用定住対策事業)
  - 平成27年度 2件(賃貸1件(町外)、売買1件(町外))
  - 平成28年度 6件(賃貸1件(町外) 売買5件(町外3件、町内2件))
  - 平成29年度 6件(売買6件(町内6件))
- ②定住移住促進事業(勤労者の住宅対策)
  - 平成28年度 旧訓子府高校教員住宅購入事業  
2棟5戸(65.51㎡、4@65.51㎡)
  - 平成29年度 民間提案型住宅整備  
2棟8戸(8@74.53㎡)



重要業績評価指数

- ①空き家活用移住、定住者数 0件⇒目標値10件  
空き家バンク成約件数14件(町外6件、町内8件)
- ②高齢者の転出数 16人⇒目標値10人  
平成27年 18人、平成28年 20人、平成29年 20人

